

## そう組

テーマ

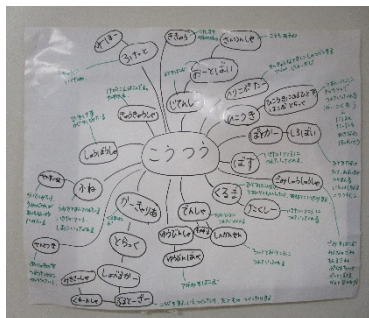
交通

主となる発達領域

言葉の発達

クラステーマ

子ロバ空港



1 週目は、「交通って?」。交通という言葉からイメージするものをたくさん言葉に出していました。そして、その働きや役割についても話ができました。数日後にプラネタリウムの見学もあったので、交通ルールについても話ができていました。



大阪シティバスに乗って大阪市立科学館まで行きました。



「バスは降りるところでボタン押すねんで」「押してみたい」。ドキドキ。

2 週目、「飛行機って」。そうぐみになり、カプラのコーナーでは、友だちと協力して飛行場を作って楽しんでいました。飛行場から少しずつ小さかった遊びが広がっていき部屋の中を飛行機の機内、廊下を飛行場の外に作り、「子ロバ空港」(国内線)ができました。



部屋の中が飛行機でいっぱいになりました。



滑走路ができたよ。飛行機飛ばそう。

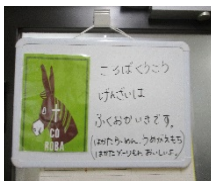


飛行機で蜘蛛の巣をし、飛行機についてたくさん話しました。そこから、飛行機に乗るには何が必要か、飛行場の中ではどんな人が働いているか、話しながら機内、飛行場をつくりあげていきました。



さて、これは何を作っているのでしょうか?

3 週目は「飛行機ごっこをしよう。」。飛行機に必要な物を作りながら、飛行機ごっこが始まりました。



チケットは QR コードをかざしてください。

入る前は危ないものを持ってないか検査します。

客、パイロット、客室乗務員の役割を日々楽しんでいます。日本の地図をはると、目的地がどのあたりを見て、確認するようになりました。



パイロットです。福岡行き、出発します。

客室乗務員の仕事は大変ですが、お客さんの様子を見たり、ジュースや機内食の提供など、お世話が楽しいようです。

4 週目、「飛行場に行ってみよう」。

秋の遠足は伊丹スカイパーク。毎日園庭や屋上でみる飛行機がさらに近くで見られるので楽しみにしていました。着くと「広いな」と大きな滑走路にびっくりしていました。



降りてきたり、飛んでいく飛行機を間近で見ることができました。「JAL、ANA」と飛行機の種類もよくわかっていましたよ。